

かねがさき 社福だより



第268号 2024年
9月19日発行

主な
内容

- P1 共同募金のお願い
- P2. P3 赤い羽根共同募金特集
- P4 トピックス1
- P5 トピックス2
- P6 トピックス3.4.5.6
- P7 第3期金ヶ崎町地域福祉活動
計画の中間状況（前編）
- P8 寄附の報告
会長の想い
ふれあい相談日
ニュースポーツ体験会

赤い羽根共同募金に ご協力をお願いします



社会福祉法人 金ヶ崎町社会福祉協議会
イメージキャラクター かねがさき

今年も、10月1日から赤い羽根共同募金運動を展開します。
赤い羽根共同募金は、安全で安心して暮らすことができる地域づくりに役立てられます。
町民のみなさまの思いやりが、住みやすい町づくりの原動力になっています。



イオンスーパーセンター金ヶ崎店



アークス金ヶ崎店



金ヶ崎役場庁舎



JR 金ヶ崎駅

※すべて昨年の街頭募金活動の様子です



赤い羽根共同募金

～じぶんの町を良くするしくみ。～

赤い羽根共同募金はじぶんの住んでいる町をよくするための募金です。たとえば、100 円募金すれば 70 円は金ケ崎町の福祉活動のために使われます。残りの 30 円は、県内の福祉団体の助成や、災害時支援等に役立てられます。

赤い羽根共同募金運動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

●赤い羽根共同募金のはじまり

赤い羽根共同募金は、戦後間もない昭和 22 年に市民主体の取り組みとして始まり、今年で 78 回目を迎えました。現在に至るまで、じぶんの町を良くする活動という性格を保ち続けています。

●運動期間について

赤い羽根共同募金は10月1日から12月31日まで全国一斉に行われます。この期間は、厚生労働大臣の告示によって決められています。

なお、歳末たすけあい運動も共同募金運動の一環で 12 月に実施いたします。

●設置募金のお知らせ

運動期間中は多くの町内企業・施設のみなさまのご理解とご協力のもと、店舗等に募金箱を設置させていただきます。(10 月 1 日～11 月 30 日)



設置募金にご協力いただける施設・企業等の詳細は当協議会ホームページに掲載しております。

●街頭募金のお知らせ

町内の街頭募金は 10 月 1 日～3 日まで行います。保育園や学童保育所の子ども達、町内ボランティア団体など約 200 名のボランティアさんと、場所を提供して下さる店舗様等のご理解ご協力のもとに展開します。見かけた際には温かい応援をよろしくお願いいたします。

●募金の活用について

町内の皆さまから頂いた募金は、ボランティアスクール、買物支援バス、子ども食堂などの事業や、住民団体の活動に必要な備品の整備など、住みやすい地域づくりのために使われます。

共同募金は多様な活動を財政面から支援するために大事な役割を担っています。



▲ボランティアスクール



◀買物支援バス



◀歳末義援金配分式

●助成事業のご案内

福祉のまちづくり支援事業は地域での福祉活動に直接使用する機器・用具、備品の購入が対象となります。

この事業は県共募が実施する助成事業で、例年 10 月～12 月が応募期間となっています。金ケ崎町共同募金委員会にて書類作成のお手伝いをしておりますので、お気軽にお問合せください。詳細は次号にも掲載予定です。

※令和 6 年度実施団体【一の台自治会（屋外用アルミ掲示板）】▶



令和6年10月1日～11月30日まで

寄附つきコラボ商品

「三方良し」!!

～お店・お客様・地域福祉～

赤い羽根で繋がる地域貢献!

既存の商品または本運動のために新たに開発した商品の売り上げの一部を、赤い羽根共同基金にご寄附いただくものです。自慢の商品等の販売を行いながら、同時に地域貢献に取り組んでいただける仕組みです。食品・農産物・物品の売り上げをはじめ、契約件数、施術回数などに応じた寄附とあらゆる業態でコラボいただけます。

特集



侍屋敷 大松沢家

金ケ崎町西根達小路（伝建群内）



高杉郁也代表とスタッフのみなさん

江戸時代の町並みを伝える、城内諏訪小路伝建群内にある侍屋敷大松沢家では「おからチーズケーキ」を、寄附つき商品として提供いただきます。

庭園の風情も楽しみながら優雅なひと時をお過ごしいただけ、秋には紅葉の絨毯も見ごろを迎えます。ぜひお立ち寄りください。

おから
チーズケーキ
360円（税込）

おからを使っているの、とてもヘルシーな仕上がりとなっております。黒い粒は、大豆の胚芽なので、栄養満点です。

金ケ崎薬草酒造

金ケ崎町西根桑ノ木田



取締役 林優花さんと代表取締役 老川和磨さん

令和2年の設立から、県内外でも注目を集める金ケ崎薬草酒造は、ハーブを原料としたオリジナルのお酒や飲料を製造・販売しています。今回コラボ商品としてご提供いただく「苺が紅茶に恋をした」は、宮城県産の苺と和紅茶から甘み、香り、旨味をじっくりと引き出したフルーティーリキュールです。苺そのもののフレッシュ感に紅茶のビターさを感じられます。ぜひご賞味ください。



仙台産苺と石巻産紅茶のフルーティーリキュール「苺が紅茶に恋をした」 2,200円（税込）

ミルク割りや紅茶割りがおすすめ!

トラットリア プリミ

金ケ崎町西根二の台



オーナーシェフ 齋藤憲彦さん

国道4号沿いにあるお店は、本格的なイタリアンがお手頃な価格でお楽しみいただけます。

今回は、お店の一番人気「マルゲリータ」を寄附つき商品としてご提供いただきます。おいしさとボリュームを兼ね備えたプリミに、ぜひ、足を運んでみてください。

マルゲリータ
748円（税込）



赤（トマト）・白（チーズ）・緑（バジル）のイタリアンカラーが定番の「マルゲリータ」は、ナポリピッツアの代名詞です!

ブティック CALDOLO

金ケ崎町西根町裏

カルドロは、金ケ崎中学校制服指定の共販会でもお馴染みで、3年間無料アフターサービスや学生服・運動着・スクールカバンの無料ネーム入れなど、サービス精神旺盛のオーナーより、店内の全商品をコラボ商品に提供いただきます。



待ってるにゃん!

オーナーとの楽しい会話も魅力のお店。おしゃれを見つけにお出かけ下さい。愛猫のクーちゃん、リオくんもご来店をお待ちしております。

Life BASE

金ケ崎町六原前穴持



代表 及川俊哉さん

町内初の空き家を活用したシェア店舗「LifeBASE」を一昨年の9月に開店し、地域おこし隊として地域のつながりを創出する先駆的な活動を展開し続けています。今回は、ハンバーガーと骨盤矯正施術を寄附つき商品としてご提供いただきました。※ハンバーガーは、今年の6月にオープンした「ライフベースハンバーガー水沢店」で購入いただけます。地元食材にこだわった絶品ハンバーガー、おひとついかがでしょうか。

※まちなか交流館 奥州市水沢横町 95
営業時間 11:00 ~ 15:00
(ラストオーダー 14:30)



Life BASE バーガー
880円（税込）

CHIBA COFFEE

金ケ崎町三ヶ尻沢川堤下



オーナーご夫妻 渡辺達也さん 渡辺祐衣さん

「いい町には、いいカフェがある」渡辺ご夫妻が、はじめて恋に落ちた言葉とのことです。店舗づくり、試食会など、今でも地域のつながりに支えられながら、みなさまをお迎える「この小さなお店」を育てている最中です。

コラボ商品として、「カフェラテベース」をご提供いただきます。CHIBA COFFEEの商品を手取るためにも、人気のお二人に会うためにも、ぜひお出かけください。



カフェラテベース
各 1,200円（税込）

現在お店はテイクアウト専門で金・土・日の営業。キッチンカーでのイベント出店もあります。チェック▶



@CHOB111555

1 はっぴいふれいす かねがさき & 親と子のつどい

トピックス

★第50回はっぴいふれいすかねがさき

7月27日(土) 開催



20種類の中から好きなパンを選ぶバイキング形式でのテイクアウトとしました。また、今月もご寄附いただいたグリーンファームさんの新鮮アスパラを手渡しました。更に、昨年に引き続きカリツー東日本株式会社様より、夏休みに子どもたちに楽しんでもらいたいという思いからご寄附いただいた花火を子どもたちへ配付し、子どもたちもとても喜んでくれました。



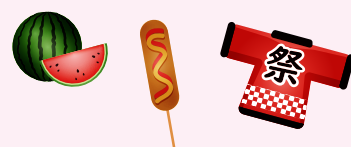
★第51回はっぴいふれいすかねがさき&親と子のつどい

8月24日(土) 開催

福祉センターを会場に、第51回はっぴいふれいすかねがさきと親と子のつどい合同夏まつりを開催しました。

当日は、JA 女性部や民生委員等ボランティアの皆様に協力いただき、総勢69名で夏まつりを楽しむことができました。

屋台コーナーには、たこ焼き・フランクフルト・から揚げ・ハッシュドポテト・エビピラフ・ワッフル・わたあめが並び、縁日コーナーでは射的・スーパーボール&マスコットすくい・わなげ・ボール入れ・くじ引き・すいか割りゲームが行われ、当たった景品を受け取った子ども達は大喜びでした。



2 ワークステーションかねがさき

トピックス

当施設では、毎月一回程度親睦・交流を深めていただくための施設行事を開催しています。

7月はニュースポーツ大会とドライブ、8月は夏祭りと博物館見学を行いました。

多くの利用者さんが参加し、皆さん楽しそうに過ごされています。



▲ニュースポーツ大会▶



7月



▲ドライブ▶



▲金魚すくい

8月



▲ミニボーリング▲



▲お菓子つかみどり



▶
的
あ
て



【ワークステーションかねがさき】

利用者の皆さんに自立した日常生活や社会生活を送っていただくためのサポートをする事業所です。

10代から60代の方が働いたり余暇活動を楽しんだり、毎日生き生きと明るく元気に活動しています。



▲昼食

3 赤い羽根共同募金助成で福祉車両を購入

トピックス



岩手県共同募金会が実施する令和6年度施設整備事業で、車イスでの乗降が可能なりフト車（日産／クリッパー）が7月29日に納車されました。

助成いただいた車両は軽タイプとなっているため小回りが良く、狭い道にも入っていただけます。

放課後等デイサービスの送迎などに活用しています。

心より御礼申し上げます。



4 町議会へ事業説明会を初開催

トピックス



8月20日（火）に町福祉センターで、町議会議員の皆さまを対象とした金ケ崎町社会福祉協議会事業説明及び意見交換会を開催しました。第3期金ケ崎町地域福祉活動計画の基本目標を達成するために当協議会が実施している地域福祉事業の内容や、学童保育・介護・障がい分野の事業運営状況などについて説明しました。また、事業運営や新設する町福祉センターの福祉避難所機能など、今後の課題についてご質問を頂き、意見を交わしました。引き続き複雑化・多様化する福祉課題にご理解頂き、連携を深めながら事業を推進して参ります。

5 ボランティア視察研修

トピックス

当会事業の多くは、ボランティアのみなさまの協力をいただきながら実施しています。ボランティア活動のさらなる推進と発展、相互の連携協力を図



「涌谷町社協（7月31日）」

るとともに、ボランティアの資質向上を目的に、ボランティア視察研修を実施しました。

宮城県の涌谷町、南三陸町の両社会福祉協議会を訪問し、地域の特性やニーズに合わせた取り組みなどについて説明していただき、先駆的なボランティア活動などの理解を深めることができました。



「南三陸町社協（8月1日）」

6 身障協で奉仕活動

トピックス

7月18日（木）、金ケ崎町身体障害者福祉協会（及川満幸会長）の会員の皆さまに、金ケ崎町福祉センターの東側（国道4号沿い）の環境整備をしていただきました。国際障がい者年である昭和57年（1981年）4月に、岩手県から補助金を受けて花壇を整備したことがはじまりで、以来、年に1度花壇や周辺の草取り・草刈り作業をすることで先輩方の想いをつなげています。

当日は、汗の滴る蒸し暑さでしたが、会員9名の方にご協力いただきました。ありがとうございました。



第3期金ケ崎町地域福祉活動計画の中間状況 (前編)

(計画期間 令和3年度から令和7年度)

令和3年度からスタートした第3期金ケ崎町地域福祉活動計画の後半を迎えるに当たり、現状と課題、今後の方向性等をお知らせします。

なお、今後3回にわたり社福だよりに掲載します。(前編・中編・後編)

計 画 目 標	現 状	今後の課題・方向性
福祉なんでも相談体制 	- 毎月1回「ふれあい相談所」開設 - 随時窓口で福祉総合相談に対応 - 基幹相談支援センターや相談支援事業所あゆみを常設し、障がい者の相談に対応（社会福祉士、相談支援専門員を専任で配置） - 定期的に無料法律相談などを開設	問題解決のための相談から相談者の気持ちに寄り添う相談まで多岐多様に及んでいます。 今後はもっときめ細かな随時の相談体制を築くことが必要であり、専門的な相談については、無料法律相談等の回数を増やす必要があります。
ボランティア活動による支え合い 	- 幅広い分野でボランティアの皆さんが活動しています。(約13分野) - 従来あまり見られなかった介護分野でのボランティア活動なども増えています。 - 働く年齢が伸びている影響などで、ボランティアの確保が困難になってきています。	人口減少時代を迎え、幅広い分野でボランティア人材を確保することが急務となっています。 ボランティア活動の内容をさらに周知するとともに、体験会などを開催し、ボランティアの確保に努めます。 災害時等を想定した各ボランティア団体等の役割を明確にしていく必要があります。
生活支援サービスの充実 	- 配食サービスの実施（毎週火・金） - 福祉有償運送事業の実施 - 買物支援バスの運行 - 訪問理美容サービスの実施 - 衣類洗濯サービスの実施 - 地域支え合いマップ作成の支援など	少子高齢化時代となり、一人暮らし高齢者の増加等もあり、買物や除雪、草刈り、ごみ出し、移動手段の確保など様々な支援が必要になっています。 社協だけでは対応できないため、地域での支え合いの仕組みづくりをさらに進める必要があります。

寄附の報告

令和6年7月1日から
8月31日までの受付分

○物品寄附

*社協へ

氏 家 富士子 様 おもちゃ、サンタクロース衣装、ぬいぐるみ1箱

*はっぴいぶれいすかねがさきへ

カリツー東日本様 手持ち花火 50袋

*デイサービスへ

高 橋 令 様 本棚1台

○福祉基金

伊 藤 幸 治 様 30,000 円

小野寺 正 徳 様 50,000 円



悩みつきない高齢者

金ケ崎町社会福祉協議会
会長 高橋 範 夫

会長の
想い

Part 17

先日某新聞に次のような記事が一面に載っていましたので、既読された方も多いと思いますが大事なことと思われるので、改めて本紙に要約しましたので一読いただければ幸いです。

昨今、頼れる身寄りがない高齢者が増えている社会情勢を背景に、家族に代わって入院、施設入所時の連帯保証人になる身元保証サービス、介護保険などのサービスを受けるための手続きを代行する日常生活支援サービス、更には死後の火葬の許可申請、死亡届の申請代行を行う死後事務サービスを一手に請け負う「高齢者等終身サポート事業者」に対し、本年6月に内閣府からガイドラインが発出されました。このガイドラインは、契約者が安心して本サービスを受けられるよう事業者が守るべき事項を定めたものであります。

これまでに国民生活センターに寄せられた本事業に係る相談は、この10年で4倍の354件あったといいます。相談内容は、サービスや料金などを理解できていないまま高額の契約をしてしまった「契約時トラブル」、病院への送迎を忙しいなどの理由で断られる「サービス利用時のトラブル」、また、解約時に預託金が返金されないなどの「解約時のトラブル」で、中には遺言執行者の報酬を追加で死後財産から50万円差し引かれたケースなど、枚挙にいとまがないという。契約者からすると、本当にこの事業者に全てを任せてよいものか。遺言は適正に執行されるものか。預貯金を使い込まれないかと亡くなるまで悩みは尽きないといいます。

本町で「高齢者等終身サポート事業」を実施している事業者を耳にしたことはありませんが、一部の事業者とは言え、いつ、何時、悪徳事業者が参入しても不思議ではありません。本件のみならず信頼、信用に勝るものはありません。慧眼こそ身を守る命綱です。

社会福祉法人 金ケ崎町社会福祉協議会

☎029-4503

金ケ崎町西根南羽沢43 町福祉センター内

TEL: 0197-44-6060 FAX: 0197-44-6106

Eメール: kinshaky@seagreen.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.kin-syakyo.jp>

★この広報誌は、共同募金配分金の一部をあてて発行しています



9・10月

ふれあい福祉相談日

金ケ崎町社会福祉協議会では、住民の皆さんの困りごとや日常生活での様々なお悩みについて相談をお受けする「ふれあい福祉相談」を実施しています。今月と来月は以下の日程で開催します。相談の際は、特に予約は必要ありません。

なお、個人情報厳守いたします。

●日時：9月27日(金)、10月25日(金)
午後1時～4時

●場所：金ケ崎町福祉センター
2階相談室



※お問合せ先

総務企画・地域福祉課 44-6060

ニュースポーツ体験会

【参加者募集】

ニュースポーツとは、「いつでも」「どこでも」「だれでも」運動能力、年齢に関係なく子供から大人まで楽しめるスポーツです。お一人の参加や初めての参加も大歓迎です。これから過ごしやすい気候にぜひ体験して、適度な運動をみんなで楽しみましょう。

■対象者 ニュースポーツに興味のある方
(定員：30名)

■日 時 令和6年11月9日(土)
10時～12時(受付9時30分～)

■場 所 金ケ崎町文化体育館

■内 容 卓球バレー、モルック、ポッチャ
■持ち物 体育館シューズ(運動しやすい靴)、水分、タオル

■参加費 無料

■申込期限 令和6年11月1日(金)

■申 込 お電話でお申込みください

■申込・問合せ先

金ケ崎町障がい者基幹相談支援センター
金ケ崎町地域自立支援協議会生活支援部会
事務局(金ケ崎町社会福祉協議会内)

電話番号 41-0161

(午前8時30分～午後5時15分(土日除く))